

最先端の数値制御ロボットを体感！

【Engineering】高度で実践的な技術力の向上

【取り組み内容】

期 日 : 11月12日(月)

実施生徒 : 機械科2年生全員(79名)

実習場所 : ファナック株式会社ファナックアカデミ

目 的 : 数値制御ロボットの技術や役割
 について理解と関心を深める。

目 標 : 興味や疑問を持って見学、体験する。多くの機器の役割、意味を理解する。
 企業で働いている人の協同的に働いている状況や、地域産業に積極的に関わろうとする
 態度をみて自分自身の今後の行動に生かす。



ロボット操作実習内容

- ファナック株式会社の歴史と概要について
- CNC(コンピューター化された数値制御)について
- ロボットの基本的な操作方法、自動運転の為のプログラム
作成と実行
- 射出成形機の仕組みと操作方法
- ワイヤ放電加工機の仕組みと操作方法
- 小型切削加工機の仕組みと操作方法



実施成果

生徒の感想

- ・ファナックの施設の規模に驚いた。
- ・ファナックの歴史や業務内容を深く知ることができた。
- ・数値制御ロボットの操作方法を学び更に興味を持った。
- ・貴重な体験ができ今後の学校生活や進路選択に生かしたい。

担当教員より

感想で多く挙げたのが以上の4点であった。それ以外にも「社員の方々が熱い気持ちで働いている姿やプライドを持って働いている姿が印象的だった。」などといった意見もあった。

また、アカデミの平校長から「ロボットは人間が命令しなければ動かない。そしてそれ以上の働きをしない。ロボットに付加価値を付けるのは人間であり、君たちである。」というお言葉をいただき、それに感銘を受けこれからの目標が明確となり希望に満ちた表情になった生徒も多かった。山梨県内に門を構える世界屈指の技術力を誇る企業で、プライドを持って働く社員の方々に最先端の数値制御ロボットを学び、体感できた今回の実習は、たいへん貴重で実りあるものだった。

